

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年12月27日(2022.12.27)

【国際公開番号】WO2021/210183

【出願番号】特願2022-515182(P2022-515182)

【国際特許分類】

A 6 1 F 2/95(2013.01)

【F I】

A 6 1 F 2/95

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月12日(2022.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

内視鏡のチャンネルに挿通可能であり、ガイドワイヤが挿通可能なガイドカテーテルと

、
管状に形成され、前記ガイドカテーテルが挿通可能なステントと、
管状に形成され、ガイドワイヤが挿通可能であり、前記ガイドカテーテルが挿通可能で

あり、前記ステントよりも基端側に配置されるプッシャーカテーテルと、
前記プッシャーカテーテルの基端に設けられ、前記プッシャーカテーテルの前記基端から延出する前記ガイドカテーテルが挿通され前記ガイドカテーテルを挟持可能であるコレットチャックと、を備え、

前記コレットチャックは、前記ガイドカテーテルの外周に沿って配置されるコレットと、前記コレットと相対的に進退可能に設けられ前記ガイドカテーテルが挿通されるチャックナットと、を有し、

30

前記チャックナットは、前記コレットチャックの中心軸に対向する内周面が、前記コレットと当接しながら前記コレットに接近するにつれて前記コレットを締め付けて前記コレットを前記ガイドカテーテルの中心軸に近づける第1の領域と、前記第1の領域よりも前記コレットの反対側にあり前記コレットと当接しながら前記コレットに接近するにつれて前記コレットを前記ガイドカテーテルの前記中心軸に近づける量が前記第1の領域より小さい第2の領域と、を有する、

ステントデリバリーシステム。

【請求項2】

前記第1の領域は、基端側に向かって縮径し、

40

前記第2の領域は、前記基端側に向かって縮径する度合いが前記第1の領域より緩やかである、

請求項1に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項3】

前記コレットは、前記チャックナットと接触していない状態において、

前記ガイドカテーテルに対向する内側面が前記コレットチャックの前記中心軸に沿い

、
前記内側面と反対側の外側面が、前記チャックナットに近いほど前記コレットチャックの前記中心軸から離間する外周テーパ面を有し、

前記チャックナットは、

50

略管状に形成され、

前記内周面が、前記第 1 の領域を有する内周テーパ面と、前記内周テーパ面と連続して前記基端側に形成され円筒状の直管部の内側に形成され前記第 2 の領域を有する直管部内周面と、を有し、

前記コレットチャックは、前記コレットと前記チャックナットとが接近するにつれて前記コレットの前記外側面と前記チャックナットの前記内周テーパ面の前記第 1 の領域とが当接し、前記コレットの前記外周テーパ面と前記チャックナットの前記直管部内周面の前記第 2 の領域とが当接する、

請求項 2 に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 4】

前記コレットは、前記外側面が、前記外周テーパ面と連続して前記チャックナット側に形成され前記チャックナットに近いほど前記コレットチャックの前記中心軸側に傾斜するチャックガイド面を有し、

前記コレットの前記チャックガイド面と前記チャックナットの前記内周テーパ面の前記第 1 の領域とが当接する、

請求項 3 に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 5】

前記コレットチャックは、前記コレットと前記チャックナットとにねじが形成され、前記コレットと前記チャックナットとが相対的に回転することにより前記コレットと前記チャックナットとが相対的に進退する、

請求項 1 又は請求項 4 に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 6】

前記コレットは、前記プッシャーカテーテルに対して相対位置不変に設けられる、
請求項 1 から請求項 4 のうちいずれか一項に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 7】

前記チャックナットは、外周面から突出するレバーを有する、
請求項 1 から請求項 4 のうちいずれか一項に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 8】

前記チャックナットは、前記内周面の前記第 2 の領域が前記ガイドカテーテルの前記中心軸と平行である、

請求項 2 に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 9】

前記ガイドカテーテルは、
前記ステントが設置されるカテーテルルーメンと、
前記カテーテルルーメンに接続される操作ワイヤと、を有し、
前記コレットチャックは、前記操作ワイヤを挟持する、
請求項 1 から請求項 4 のうちいずれか一項に記載のステントデリバリーシステム。

【請求項 10】

ステントと、
前記ステントよりも基端側に配置されるプッシャーカテーテルと、
前記プッシャーカテーテルよりも基端側に配置されるコレットチャックと、を備え、

前記コレットチャックは、前記ステント及び前記プッシャーカテーテルに挿通可能なガイドカテーテルの外周に沿って配置されるコレットと、前記コレットと相対的に進退可能に設けられ前記ガイドカテーテルが挿通可能なチャックナットと、を有し、
前記チャックナットは、前記ガイドカテーテルの中心軸に対向する内周面が、前記コレットと当接しながら前記コレットに接近するにつれて前記コレットを締め付けて前記コレットを前記中心軸に近づける第 1 の領域と、前記第 1 の領域よりも前記コレットの反対側にあり前記コレットと当接しながら前記コレットに接近するにつれて前記コレットを前記中心軸に近づける量が前記第 1 の領域より小さい第 2 の領域と、を有する、
ステントデリバリーシステム。

10

20

30

40

50